

第1号議案

生出地区地域交通実証運行事業の 実施について



1. 生出地区交通検討会の検討経過

2. 令和6年度 試験運行Ⅱの概要

3. 令和7年度 実証運行の概要

4. 今後のスケジュール

1. 生出地区交通検討会の検討経過

検討会等	日 付	内 容
第1回	4月24日	試験運行Ⅰ(2回目)の運行実績確認 公共交通モデルコースの検討
第2回	5月22日	公共交通モデルコース周知広報資料の検討
第3回	6月12日	公共交通乗車体験会
第4回	7月17日	乗車体験会の結果報告
第5回	8月21日	公共交通モデルコース周知広報資料の確定 実証運行の内容検討
第6回	9月18日	実証運行の内容検討
第7回	10月9日	モデルコース効果検証アンケートの検討 実証運行の運行計画検討
第8回	11月20日	実証運行の事業計画検討 運行経費見積依頼内容の確認
第9回	12月18日	実証運行の事業計画案・収支計画案の検討
第10回	1月15日	実証運行の事業計画案の確定

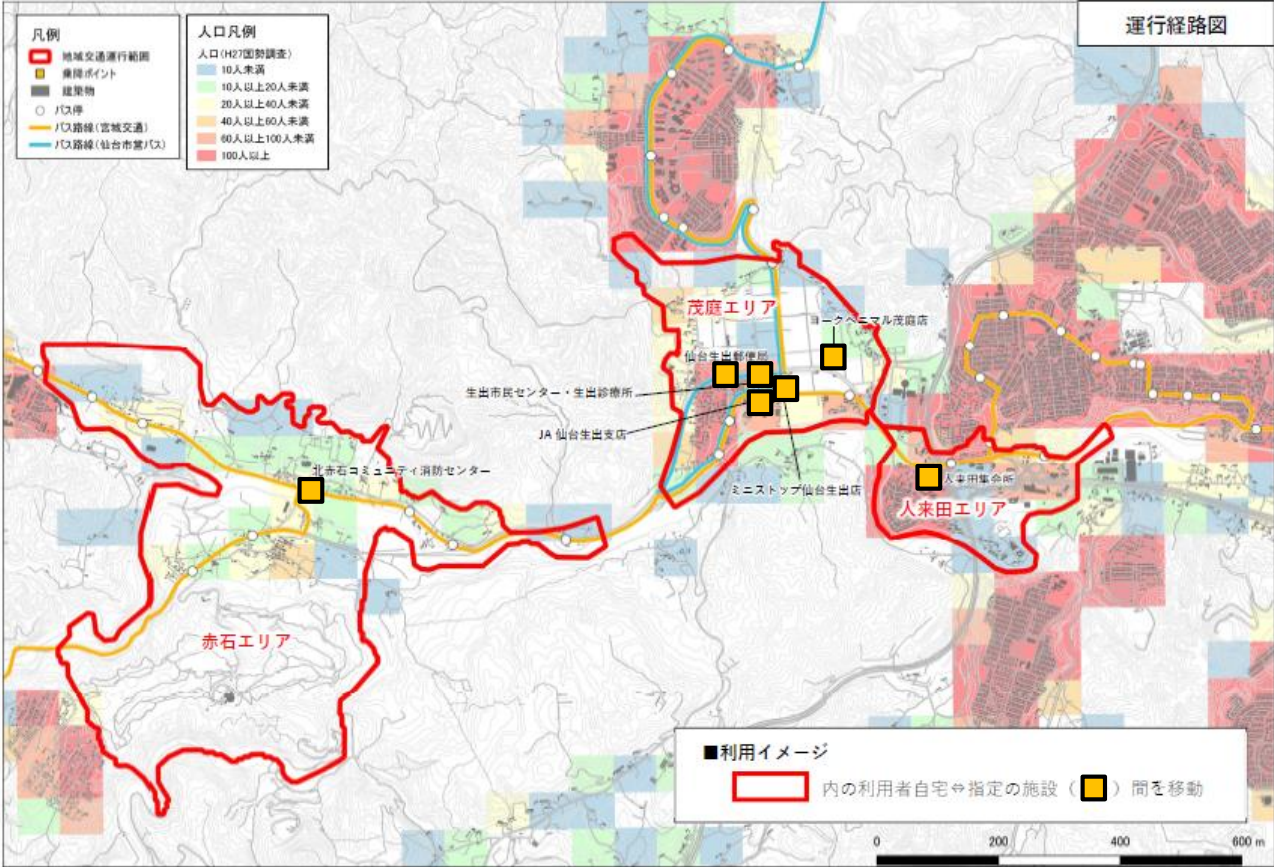
1. 生出地区交通検討会の検討経過

2. 令和6年度 試験運行Ⅱの概要

3. 令和7年度 実証運行の概要

4. 今後のスケジュール

2. 令和6年度 試験運行Ⅱの概要



名称	おいでもん号
運行形態	乗合タクシー(区域運行)
運行事業者	KM仙台タクシー株式会社
運行車両	小型乗用車(定員5名)

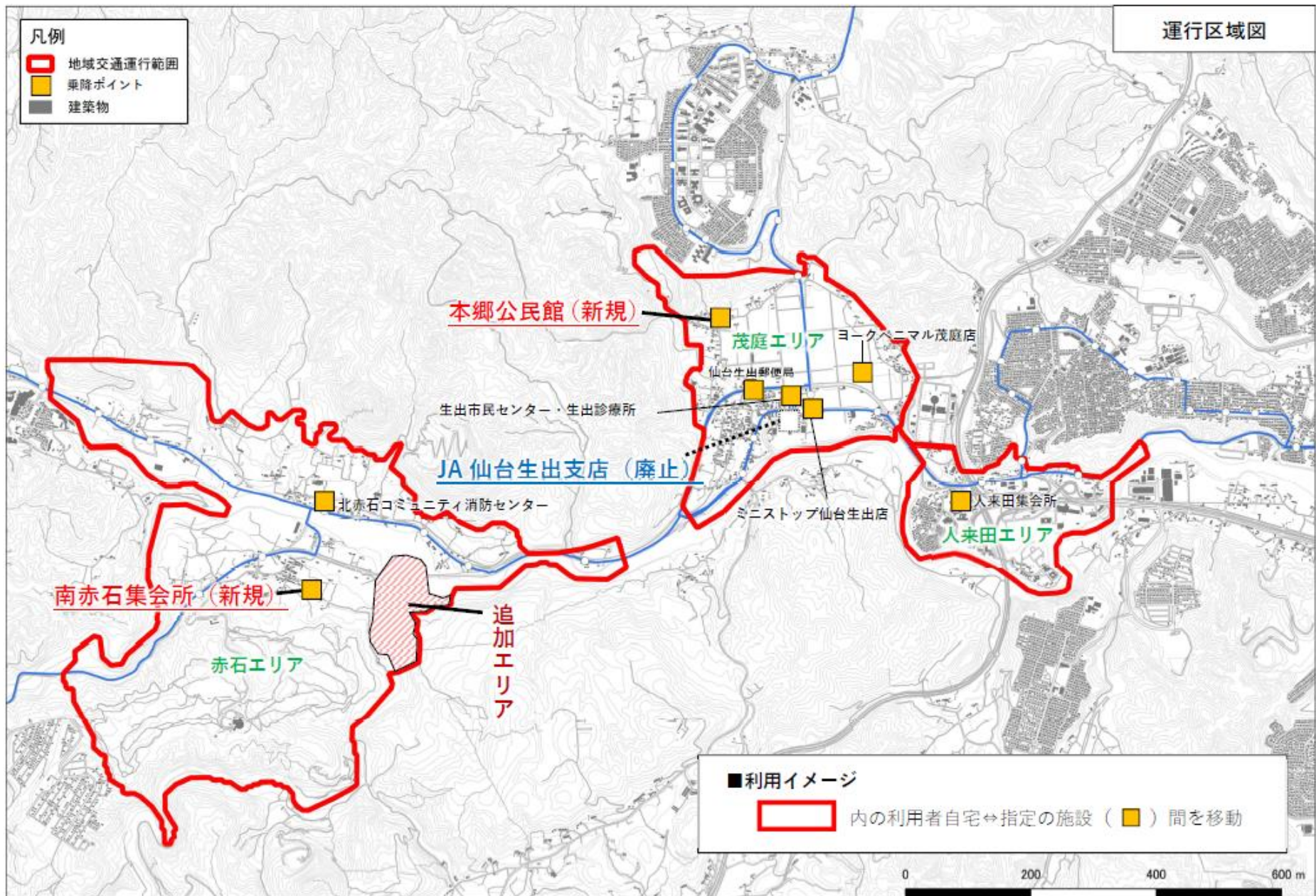
運行期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	
運行便数	7回/日 (平日予約時のみ)	
運賃	一般 200円/500円 /1,000円 70歳以上・障害者等 100円/200円	
利用者数	971人 5.6人/日 1.5人/回	※集計期間 令和6年 4月1日～ 12月29日
稼働便数	3.7回/日	※集計期間 令和6年 4月1日～ 12月29日
収支率	14.4%	※集計期間 令和6年 4月1日～ 12月29日

1. 生出地区交通検討会の検討経過
 2. 令和6年度 試験運行Ⅱの概要
 - 3. 令和7年度 実証運行の概要**
-
4. 今後のスケジュール

3. 令和7年度 実証運行の概要

事業の名称	生出地区地域交通実証運行事業	
運営主体	名 称	生出地区交通検討会
運行事業者	名 称	KM仙台タクシー株式会社
事業の概要	運行形態	乗合タクシー（区域運行型）
	運行開始	令和7年4月1日（令和8年3月31日まで）
	事業許可	道路運送法 第4条
	使用車両	小型乗用車（セダン 定員5名）1台（常用車） 小型乗用車（セダン 定員5名）3台（予備車）
	運行回数	通常便：平日7回/日 ※12月31日～1月3日、予約が無い場合は運休
	利用人数	1,284人（R5.11～R6.10の利用者合計）
	運賃設定	・一般運賃（現金又は回数券） - 同一エリア内 200円（回数券2枚） - 茂庭エリア⇄赤石エリア・人来田エリア 500円（回数券5枚） - 赤石エリア⇄人来田エリア 1,000円（回数券10枚） ・70歳以上・障害者等運賃（現金又は回数券）： - 同一エリア内 100円（回数券1枚） - 茂庭エリア⇄赤石エリア・人来田エリア 100円（回数券1枚） - 赤石エリア⇄人来田エリア 200円（回数券2枚） ※一般運賃・70歳以上・障害者等運賃共通の 100円区間回数券10枚つづりを1,000円で販売する

3. 令和7年度 実証運行の概要



3. 令和7年度 実証運行の概要

■収支計画（収入）

収入					
項目		運賃	利用人数	合計	備考
運賃収入	一般運賃 (同一エリア内)	200	3	600	R5.11～R6.10の12ヶ月間の利用実績 の合計値で算出
	一般運賃 (赤石、人来田エリア⇄茂庭エリア)	500	2	1,000	
	一般運賃 (赤石エリア⇄人来田エリア)	1,000	0	0	
	70歳以上・障害者等運賃 (同一エリア内)	100	493	49,300	
	70歳以上・障害者等運賃 (赤石、人来田エリア⇄茂庭エリア)	100	719	71,900	
	70歳以上・障害者等運賃 (赤石エリア⇄人来田エリア)	200	0	0	
	元気乗り乗り割引への市補助 (同一エリア内)	100	508	50,800	
	元気乗り乗り割引への市補助 (赤石、人来田エリア⇄茂庭エリア)	400	762	304,800	
	元気乗り乗り割引への市補助 (赤石エリア⇄人来田エリア)	800	0	0	
	割引運賃に対するその他の収入	1,000	9	9,000	回数券販売収入
小計				487,400	…①

補助金	地域交通乗り乗り事業に基づく運行経費の補助	2,759,800	
小計		2,759,800	

補助金	地域交通乗り乗り事業に基づくその他経費の補助	300,000	※その他の経費に対する市の補助 (上限30万円で実費分)
小計		300,000	

合計		3,547,200	
----	--	-----------	--

3. 令和7年度 実証運行の概要

■収支計画（支出）

支出					
項目		単価	数量	金額	備考
運行経費	運行委託料 通常便	4,100	792	3,247,200	R5.11～R6.10の12ヶ月間の利用実績の合計値で算出
	運行委託料 追走便	4,100	0	0	
小計				3,247,200	…②

その他の経費	一式（リーフレット・ポスター作成）	300,000	1	300,000	
小計				300,000	

合計	3,547,200
----	-----------

収支率(運賃収入/運行経費)	15.0% …①/②
----------------	------------

※市補助制度の目標収支率

実証・本格運行 … 10%(人口集中地区以外)

3. 令和7年度 実証運行の概要

■事前協議の経過

1月 16日 道路管理者（仙台市太白区道路課） 事前協議 支障なし

1月 20日 国土交通省東北運輸局宮城運輸支局 事前協議 支障なし

1月 21日 宮城県タクシー協会 事前協議 支障なし

1月 21日 仙台市交通局 事前協議 支障なし

1月 27日 宮城交通株式会社 支障なし

1月 28日 交通管理者（宮城県警察本部交通規制課） 支障なし

1. 生出地区交通検討会の検討経過
 2. 令和6年度 試験運行Ⅱの概要
 3. 令和7年度 実証運行の概要
 4. 今後のスケジュール
-

4. 今後のスケジュール

仙台市地域公共交通会議における協議（本日）



合意

地域公共交通会議の会長による
「協議が調っていることの証明書」の交付

運行事業者（KM仙台タクシー株式会社）から
東北運輸局へ乗合運送許可申請書を提出



周知

生出地区交通検討会で
リーフレットを作成→全戸へ配布

運行開始（令和7年4月1日）